

筑波大学アーカイブズ年報

第3号

2020年5月

業務報告編

1、1年のあゆみ	1
2、運営委員会の開催	1
3、各種データ	2
(1) 受入れ資料	
a 法人文書ファイル等の移管	
b 寄贈資料	
(2) 公開資料	
(3) 閲覧者数・利用資料数	
(4) レファレンス件数	
(5) 見学者数	
4、調査・出張等	10
5、組織及び関係規則等	10
6、施設	22
7、筑波大学50年史編纂事業	23
8、その他	23
(1) 展示会の開催	
(2) その他	

研究報告編

【論説】

ある文化史家の戦前～戦後 —木代修一「過眼日抄」の紹介—	中野目 徹	25
木代修一関係文書の書簡資料 —「師友華牋」を中心に—	田中友香理	37
辻中政治学の対象・方法・展開と「辻中プロジェクト」関係文書公開の意義	森 裕城・益田 高成	47
国立公文書館「専門職員研究会」(1989～1993) の審議内容	中野目 徹	61

【翻訳】

テキサス州立大学オースティン校名誉教授 ディビッド・B・グレイシー二世博士講演 「アーカイブズの展望—テキサスからそしてその先へ」	筒井 弥生	87
---	-------	----

研究報告編原稿審査要領

- 一、『筑波大学アーカイブズ年報』（以下、本誌という）研究報告編への原稿の掲載については、この審査要領の定めに基づいて行なうものとする。
- 一、本誌研究報告編に原稿を投稿できるのは、筑波大学アーカイブズ（以下、当館という）所属職員、当館運営委員、当館研究員、当館調査員及び当館より執筆を依頼した者とする。
- 一、本誌への投稿原稿は、筑波大学アーカイブズの組織及び運営等に関する規程（平成28年3月24日法人規程第31号）第2条に定める当館の目的及び同第3条に定める業務に関連する内容のものとする。
- 一、投稿原稿の種別は、論説、研究ノート、資料紹介、書評その他、当館の目的と業務の遂行に資するものとする。
- 一、投稿原稿の分量は、論説20000字、研究ノート及び資料紹介15000字、書評4000字程度を目安とする。
- 一、投稿原稿の締切は、毎年3月末日とする。
- 一、掲載原稿の審査は、別に定める年報編集専門委員会が行なう。

年報編集専門委員会 *筑波大学アーカイブズの組織及び運営等に関する規程（平成28年3月24日法人規程第31号第8条）により設置

委員長 中野目 徹（館長・人文社会系）
委 員 大谷 獨（人間系）
委 員 白井 哲哉（図書館情報メディア系）
委 員 星野 豊（人文社会系）

筑波大学アーカイブズ年報 第3号

2020年5月29日 発行

筑波大学アーカイブズ 編集・発行
〒305-8577 茨城県つくば市天王台1-1-1
Tel : 029(863)4127 (代表)
Mail : univ-archives@un.tsukuba.ac.jp
HP : <https://archives.tsukuba.ac.jp>

印刷 株式会社イセブ

**ANNUAL REPORT
OF
THE UNIVERSITY OF TSUKUBA ARCHIVES**
VOLUME 3
2020. 5

Report of Activities

1. One year in progress	1
2. Holding the Steering Committee	1
3. Various data	2
(1) Accepted materials	
a. Corporate Records transferred from agencies	
b. Donated items	
(2) Opening Archives to the public	
(3) Number of users and items	
(4) Number of references	
(5) Number of visitors	
4. Surveys, business trips, etc.	10
5. Organization and Rules	10
6. Facilities	22
7. Project to compile 50 years history of the University of Tsukuba	23
8. Others	23
(1) Exhibitions	
(2) Others	

Report of Researches

Articles

A Cultural Historian's Experiences in the Years around the Second World War:	
The Diary of Kishiro Shuichi (Kagan Nissho)	Nakanome Toru
Documents of Kishiro Shuichi: Letters from Teachers and Friends (Shiyu Kasen)	Tanaka Yukari
Research Object, Method, and Development of the Study of Political Science Led by Prof. Tsujinaka, and the Significance of Disclosing Documents Related to the Tsujinaka Project	Mori Hiroki and Masuda Takanari
Subject of Debate at the Meetings of the National Archives' Committee for the System of Education and Training of Professional Staff for Archival Institutions (1989–1993)	Nakanome Toru

Translation

Archival Perspectives – From Texas and Beyond	
Speech by Dr. David B. Gracy II at SAA/CoSA 2019	Tsutsui Yayoi